

2017年度 シラバス情報表示画面

科目コード : 54014 単位数 : 2

科目名	日本政治外交史	科目責任者	土井 美德
課題と試験担当教員			
履修方法	T テキスト学習		
ナンバリング	CLAWP441		

■ 科目概要

日本の近代史を再検討する。時代設定としては、明治維新から戦後体制の形成までを対象とする。テーマとしては、とくに「憲政」と「外交」に焦点を当てながら、「文明化のナラティブ（物語）」という観点から、日本の近現代を読み解く。

その際、政治の大きな転換期に登場した政治指導者たちが、どのような構想を持って国家建設に臨んだのか、を考察しながら、日本の政治史・憲政史・外交史の特徴を理解していくことにしたい。

具体的には、戦前の時代としては、明治の立憲体制の構築、明治憲法下での憲法の運用と統治の実践、政党政治の発達、政党内閣制の成立と崩壊、戦後の時代としては、憲法改正と講和条約、安全保障と日米関係、高度経済成長期の政治、沖縄返還と「非核三原則」などを取り上げる。

■ 到達目標

- ①日本がたどった「近代化」の特徴と、日本型の政治指導のあり方について、説明することができる。
- ②日本の憲法体制の構築と実践を、後発国型の近代化・文明化という観点から理解することができる。

■ 科目の計画・内容

学習範囲 該当する章など	学習内容
はじめに	日本の近代化と文明化 憲政と外交の交錯
第1章 第1節	明治維新と憲法体制構築 ・明治憲法制定の歴史的背景
第1章 第2節	明治憲法の制定過程と伊藤博文
第1章 第3節	明治憲法の構造と統治の実践
第2章 第1節	明治・大正時代の政党の変遷
第2章 第2節	過渡期の政治としての「桂園体制」 「大正の政変」と第1次護憲運動
第3章 第1節	原敬の政党内閣
第3章 第2節	「憲政の常道」と二大政党制
第4章 第1節	占領政策と日本国憲法の制定
第4章 第1節	マッカーサーと日本政府の政治的意図
第4章 第2節	講和条約の締結と日米安全保障条約

学習範囲 該当する章など	学習内容
第5章 第1節	池田内閣における国民所得倍増計画と通商政策
第5章 第1節、第2節	ブレーン集団と政権構想
第5章 第2節	佐藤内閣における社会開発と沖縄返還

■ 学習方法・評価

種別	評価基準
試験	<ul style="list-style-type: none"> ・課題に的確に解答することができるか ・論理的に構成できているか ・必要な情報がしっかりと論じられているか
レポート	<ul style="list-style-type: none"> ・課題に的確に解答することができるか ・論理的に構成できているか ・必要な情報がしっかりと論じられているか

■ 評価方法

- 科目試験：70%
- レポート：30%

■ 教科書

書名：日本政治外交史
著者名：土井美德
出版社名：創大通信教育部
出版年：2016.4
版：
刷：
ISBN：

■ 参考書

■ 履修上のアドバイス

教科書の各章の冒頭に掲げた課題設定にもとづいて、「なぜ」という問いを意識しながら、歴史の脈絡を考察してください。

■ 自習時間

レポート1通につき、5時間

■ 担当者のプロフィール

- ①〈生年〉1964年
- ②〈出身地〉兵庫県
- ③〈出身大学〉創価大学・早稲田大学大学院（修士・博士課程）、政治学博士
- ④〈所属〉法学部
- ⑤〈専門分野〉近現代ヨーロッパの政治、EU統合、現代政治理論、立憲主義、民主主義と公共政策の形成過程
- ⑥〈主な担当科目〉公共政策論Ⅰ、日本政治史、西洋政治史、特殊講義（公共政策ワークショップ）
- ⑦〈主な著書等〉『イギリス立憲政治の源流』（単著）、『政治学の世界』（共著）、『「ヨーロッパ」の歴史的再検討』（共著）、デヴィッド・ヘルド『デモクラシーと世界秩序—地球市民の政治学』（共訳）、シャンタル・ムフ『政治的なる

ものの再興』(共訳)、ユルゲン・コッカ『社会史とは何かーその方法と軌跡』(共訳)、ほか ⑧〈趣味〉子どもと遊ぶこと。